

山梨県歯科医師連盟**連盟ニュース 第 88 号**

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手 1-4-1

TEL : 055-252-6481 FAX : 055-253-0854

□発行人：篠原 昭夫 HP : <http://ydpf.jp>

□編集人：篠原 昭夫・馬場 康二

山梨県歯科医師連盟機関紙

年頭所感

会長 篠原 昭夫

新年あけましておめでとうございます。会員各位におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2024 年 10 月の第 50 回衆議院議員総選挙、2025 年 7 月の第 27 回参議院議員通常選挙において、会員の先生方には多大なるご協力を賜りありがとうございました。しかしながら、衆議院選挙・参議院選挙において、公明党との自公連合は、政治とカネの問題などを背景に国民から厳しい審判を受け両院ともに議席数を大幅に減らして過半数を割り込み、また参議院比例代表選挙においても、日本歯科医師連盟組織代表候補が落選するという誠に残念な結果となってしまいました。その結果、昨年 10 月石破内閣は総辞職し、女性初の高市早苗首相が就任するとともに、26 年間続いた自公連立の歴史は終焉を迎え、自民党・日本維新の会による連立政権が新たに誕生しました。物価高騰、実質賃金の低下などにより国民が生活難にあえぐ中、昨年 12 月高市新政権は経済対策となる補正予算を成立させました。日本歯科医師連盟は、もう一人の組織代表者である山田宏参議院議員をはじめ日本歯科医師会役員等の協力のもと、歯科診療所 1 施設あたり物価対策 17 万円、賃上げ対策 15 万円の合計 32 万円の支援を獲得しました。さらに、災害時歯科保健医療提供体制整備事業 47 億円(全国ベース)も確保できたことは、評価できるのではないのでしょうか。

さて、今年は診療報酬改定が行われます。今回 30 年ぶりに 3%台のアップとなる見込ではありますが、物価高騰、人件費増など歯科界が大変厳しい環境にさらされている中では、決して十分とは言えませんが、現状においては一定の評価に値するものと考えます。引き続き歯科界の窮状を訴え、更なる引き上げにつなげられるよう努めて参ります。

歯科界にとって、次期第 28 回参議院議員通常選挙での比例代表選挙候補者の選考が重要です。2 期目の日本歯科医師連盟の太田執行部は、前回(参院選挙)の敗北により、今後の選挙における政治活動の在り方を再構築するため、多方面にわたる検討をしております。日本歯科医師会会員、日本歯科医師連盟会員をはじめ、一般国民の皆様からも支援を頂けるような取り組みを押し進めてまいりますので今後も何卒宜しくお願い申し上げます。

第 51 回衆議院議員総選挙における県歯連盟の対応について

ご承知のとおり高市首相は、本日(1月23日)招集の通常国会冒頭で衆議院の解散が決定となりました。これを受け、本連盟の標記選挙における「政党支援の基本方針」及び「候補者推薦の取り扱い」等の方針を決定いたしました。

つきましては、連盟会員の先生方におかれましては、ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

政党支援の基本方針**本連盟は政権政党を支援する。**

[理由]議員内閣制の下、政党政治が行われている我が国において、歯科の政策実現のためには政権与党と良好な関係を構築し、緊密な連携を図っていく必要がある。従って、本連盟は政権政党を支援する。

候補者推薦の取り扱い

山梨県第 1 選挙区 中谷 真一 氏 (自由民主党公認) 現職を推薦

山梨県第 2 選挙区 堀内 詔子 氏 (自由民主党公認) 現職を推薦

※比例代表選挙については、「自由民主党」を支持

[理由] 中谷真一氏、堀内詔子氏は自由民主党国民歯科問題議員連盟に加入し、我々の歯科医療政策推進にご理解をいただいている。また、与党議員の立場で県歯連盟と連携しながら活躍している。

選挙日程案

1 月 23 日(金) : 通常国会・衆議院解散 / 1 月 27 日(火) : 公示 / 2 月 8 日(日) : 投票票

※選挙の際には期日前投票(不在者投票)等をご活用ください。